

第32回 市民健康講座

申込不要
参加費無料



ちょっと気になる健康づくり

日時 令和5年2月4日(土) 午後1時～午後3時

場所 だて歴史の杜 カルチャーセンター 1階講堂

講演内容 〈座長〉伊達赤十字病院 院長 武智 茂

テーマ1 『高齢者の体の痛み』

講師 伊達赤十字病院 整形外科部長 吉田 憲治

高齢の方々が生活をしている中で日常的な運動器(骨や関節、神経など)の痛みをよくみかけます。その原因は加齢・使いすぎ・過負荷・外傷、そして病気が考えられます。痛みとは組織損傷が実際に起こった時、あるいは起こりそうな時に付随する不快な感覚及び情動体験とされており、整形外科領域でよく見かける痛みはどう対処していけば良いのかをお話ししたいと思います。

テーマ2 『認知症になったらどこに相談したら良いのですか？何をしてくれるのですか？』

講師 伊達赤十字病院 医療社会事業課長(医療ソーシャルワーカー) 横川 彰史

伊達赤十字病院は認知症疾患医療センターの指定を受けております。認知症鑑別診断(もの忘れ外来)の結果、様々な種類の認知症に応じて治療を開始することや車の運転免許証更新時に受診を勧められた場合の診断書作成、お金の管理ができなくなった場合の支援や施設入所したい場合など認知症疾患医療センターの役割とどのような解決策があるのかわかりやすくお話させていただきます。

◎ご来場の方には「認知症の症状のポイントとケア」という冊子を配布致します!!

テーマ3 『テレビでは教えてくれない新型コロナ最新情報!! Part2』

講師 伊達赤十字病院 感染管理認定看護師 師長 松浦 英樹

コロナに関する情報がたくさん溢れている中で「重症化しているの?」「ワクチン接種はしたほうが良いの?」「コロナで外出することが怖い...」「発熱した場合、どう行動したら良いの?」「伊達赤十字病院はコロナに感染したら治療してくれるの?」など最新情報についてお話致します。

主催/総合病院 伊達赤十字病院 共催/伊達市・胆振西部医師会 後援/洞爺湖町・豊浦町・壮瞥町・(株)北海道新聞社伊達支局・(株)室蘭民報社西部支社

 **日本赤十字社**
Japanese Red Cross Society

お問い合わせ先

総合病院 伊達赤十字病院 医療社会事業課

代表/Tel (0142) 23-2211 (内線264) e-mail: drch@date.jrc.or.jp